

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス・保育所等訪問支援 ありんこるーむ芦北		
○保護者評価実施期間	令和8年 1月 15日	～	令和8年 1月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29	(回答者数) 29
○従業者評価実施期間	令和8年 2月 1日	～	令和8年 2月 27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8年 3月 27日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	小集団でのルール遊びがある	個人の目標を小集団の中で達成できるようにルールを組んでいる 運動面、学習面、生活面での課題を楽しく経験できるようにしている	活動前のミーティングで、子どもと目標の確認をし、意識して取り組めるようにする
2	ミーティングや振り返りの時間を設けている	ミーティングでは、どの場面でどうすると良いかを確認し、振り返りでは出来事を詳しく話し、その時どうだったか、目標が達成できたかを確認するようにしている	目標を達成するためにどうすればよいか具体的にアドバイスを 子どもと一緒に方法を考える
3	中学生のSST・話し合い	本人の困りなど身近な内容を取り入れるように心がけている それぞれの課題は何か(相手の話を聞く、発言する、意見を受け入れるなど)を意識して取り組むようにしている	話しやすい雰囲気づくり 子ども達が主体となって話し合いができるような、スタッフの介入方法を考えていく

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	選択活動時、小学校高学年以上の子ども達の遊びのレパートリーが少ない	高学年以上の子どもに合った遊び道具が少なく、提示内容に変化がない	高学年でも楽しく遊べる道具を増やす トランプなどの身近な道具でも、色々なルール遊びを調べておき、提案する
2	手先の操作や、イメージ力、表現力が目標となっている利用児への製作等の取り組みが少ない	ルール遊びばかりに偏っていた 平日の限られた利用時間の中で、個別に対応することが難しい	季節のイベントを利用して、活動内容を製作にする
3	クリスマスやハロウィンなどのイベントごとの楽しみが少ない	限られた時間内での準備不足	一年間の計画を立てる時にイベントの内容まで決める

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービス・保育所等訪問支援 ありんこーむ 芦北

公表日 令和8年3月31日

利用児童数 29

回収数 29

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	28	1			・学習するスペース、運動するスペースそれぞれ設けられていると思う。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	20	2		7	・子ども何人に対して職員何人なのかわからない	・規定に満たしてあります
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	22	3		4	・バリアフリー化しているのかわからない	・玄関などバリアフリーではありませんが、必要に応じて踏み台などを使用しています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	27	1		1	・少し狭さは感じます ・勉強や運動する部屋が別々になっている	
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	27	2			・一人ひとりの特性に応じた支援を提供していると思う。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	29					
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	29				・目的や目標に合ったサービス計画書の作成ができていると思う。 ・できることが増えている	
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	28			1	・できることが増えている	
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	29				・できていると思う。 ・できることが増えている	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	27	1		1	・いつもいろいろな活動をされていると思います ・夏休みなど施設外の活動がある	・基本のプログラムは大きく崩さず、長期休暇を利用して普段できない活動を取り入れています。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	16	4		9		・日頃学校での関わりがあるため、特別に活動を設定していません。 ・地域には出向くようにしています。
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	28	1			・契約時に説明があった。	
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	23	5	1			
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	26	2			・定期的に家族(保護者)へ向けた保護者会等の案内がある ・楽しく参加できた	
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	28	1			・連絡帳でその日その日の利用状況を教えてもらっている。 ・ラインでいつも丁寧に答えてもらっている	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	27	1		1	・ラインでいつも丁寧に答えてもらっている	・必要に応じて来所してもらい、相談に乗ったり、話を聞いたりしています。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	28	1			・ラインでいつも丁寧に答えてもらっている	
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	23	5	1		・保護者会等の開催の計画も定期的であり、楽しみや気分転換になっている ・家族みんなで参加させていただき、楽しく過ごしました ・きょうだいも楽しんで参加しました	・保護者会を増やしてほしいとの要望が多かったため、次年度は回数を増やしたいと考えています。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	28	1			・利用したいとの申し入れ等にもスムーズに対応している	

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	29				<ul style="list-style-type: none"> ・連絡長を通して情報伝達できていると思う ・困ったことがあるとラインさせてもらっている 	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	27	2			<ul style="list-style-type: none"> ・できている ・インスタ楽しみにしています 	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	29				<ul style="list-style-type: none"> ・事前に写真等の掲載範囲等についてもたずねた上で掲載している 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的にアンケートを行いながら、写真掲載等、十分留意していきたいと思っています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	20	1	1	7	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルがあると思うが、訓練をしているかわからない 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に事業所内で訓練を行っています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	20	2		6	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練等も定期的に行っている 	<ul style="list-style-type: none"> ・年に4回訓練を行っています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	27		1	1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	25	2		2	<ul style="list-style-type: none"> ・ケガした際に受診まで対応していただき、説明等速やかにしてくれていました。お世話になりました。 ・すぐに連絡されていると思う 	<ul style="list-style-type: none"> ・事故やケガのないよう努めていますが、発生した場合は病院受診の付き添いや経過観察もさせていただいています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	29				<ul style="list-style-type: none"> ・困っていると声掛けしていただいたり、話を聞いてもらったりと先生方が大好きです ・とても安心しています 	<ul style="list-style-type: none"> ・ありがとうございます。安心して来所し、楽しく過ごせることを第一に考え、取り組んでいきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	25	3	1		<ul style="list-style-type: none"> ・楽しみに通所している・楽しく通えています ・とても楽しみにしていて、帰ってくると今日は何をした、どんなことをして遊んだ話をしたことなど教えてくれる ・お友達と先生たちに会えるのをとても楽しみにしています ・少々無理しているが、行くこと問題なく過ごせる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ありがとうございます。 ・小学校高学年、中学生など、個々の目的や目標、成長している点、今後の見通しなども伝えながら、本人が納得して利用できるようにしていかなくてはならないと感じています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	28	1			<ul style="list-style-type: none"> ・いろんな体験をさせていただきありがとうございます。 ・長期休み時色々考えられていて、イベントやお楽しみがあり沢山の経験ができてとても満足している ・いろいろな活動をしていただけてとても満足しています 	<ul style="list-style-type: none"> ・ありがとうございます。 ・子ども達が安心して楽しく過ごす中で成長していくこと、保護者が話したい相談したいと思えるような場所になるよう、これからも日々努力してまいります。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援・放課後等デイサービス・保育所等訪問支援 ありん こるーむ戸北				公表日	令和8年 4月 2日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・ 体制 整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>				
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>		・完全なバリアフリーではないので、必要に応じて踏み台などを使用しています。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	<input type="radio"/>		・ワークルーム、プレイルームの大きく2つに分け、静と動を意識して空間を分けています。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	<input type="radio"/>		・クールダウンできるスペースは確保しており、相談室なども必要に応じて使用できるようにしています。		
業務 改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>		・スタッフ間でミーティングや振り返りの時間を必ず設けており、情報共有し、改善につなげています。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	<input type="radio"/>			・現在の事業所の困りや、興味に合った内容の研修を考えていきたいと思います。	
適切 な 支 援 の 提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	<input type="radio"/>				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input type="radio"/>		・モニタリング会議等でも出た、保護者や学校からの情報も取り入れながら、計画を作成しています。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	<input type="radio"/>		・事業所内でもモニタリング会議を行い、職員の意見や思いも取り入れています。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	<input type="radio"/>		・毎回こどもと目標の確認をしたり、療育後の振り返りでは目標を中心に話し合うようにしたり、職員も意識して支援できるようにしています。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。		<input type="radio"/>			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	<input type="radio"/>		・療育の中で取り入れられる支援や、目標達成ができる内容を、「どの場面で」「どのように」など具体的にできるよう心掛けています。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>		・毎回、事前に話し合っています。 ・年齢層も幅広いので、学年や発達に合ったプログラムを意識しています。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>		・基本の流れは大きく変えず、活動内容に変化をつけるようにしています。 ・長期休暇は地域に向くことも心がけていま		

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	<input type="radio"/>		・平日は個別活動の時間を取る事が難しいため、小集団でも個別に関われる時間を設け、支援するようにしています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>		・午後一番のミーティングで、必ず話し合うようにしています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>		・必ず時間を設け情報共有しています。行動の良し悪しだけでなく、原因や今後の関わり方を話し合っています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	<input type="radio"/>		・記録も取り、いつでも見返すことができるようにしています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input type="radio"/>		・事業所内で会議を行い、職員の思いもまとめ、保護者や関係者とのモニタリング会議に参加後、計画の見直しを行っています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	<input type="radio"/>			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	<input type="radio"/>		・選択活動では活動を視覚化し、選びやすくしています。そのほかの場面でも、文字や図など、できるだけ視覚化し、自己決定できるよう心がけています。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="radio"/>			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input type="radio"/>			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	<input type="radio"/>			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	<input type="radio"/>			
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	<input type="radio"/>		・まだ対象者がいません ・対象者がいる際は情報共有します	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	<input type="radio"/>			
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	<input type="radio"/>			
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	<input type="radio"/>			
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>		・連絡帳やラインを通じてやり取りしています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	<input type="radio"/>		・保護者研修会、交流会を開催しています。	・保護者が聞きたい内容の研修、参加しやすい時間帯など、今後も考慮していきたいと思っています。
関	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	<input type="radio"/>			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	<input type="radio"/>			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	<input type="radio"/>		・モニタリング会議時にも、現状と次のステップなどを伝えるように心がけています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	<input type="radio"/>		・相談の際にはできるだけ来所していただき、話を聞くようにしています。また、内容によっては、事前に書類を準備しておくなどスムーズに対応できるよう心がけています。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○		・事前にアンケートを取り、日時や内容を考えています。	・保護者会の回数を増やしてほしいとの要望もありましたので、次年度は回数を増やしたいと考えています。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○		・Instagramやラインを通じて、お知らせしています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			・事前にアンケートで掲載許可等を確認していますが、定期的にアンケートを取って行こうと思っています。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		・できるだけ見返せるようなツールを活用するようにしています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○		・なかなか招待することは難しいため、できるだけこちらから交流できるように心掛けています。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	○			
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		・食事（おやつ）の提供は長期休暇のみのため、医師の指示書に基づき保護者に相談しながら進めています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		・発生時だけでなく、日頃から、予測できる事例について、事故やケガにつながるような対策を検討しています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○			
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○				